第45回　山梨大学教育学部 教育フォーラム

ICT を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現

ーこれからの授業の在り方を考えるー

　これからの時代を生きる児童生徒の資質・能力を育成するためには、どのような授業が求められるのでしょうか。教師は、これまで知識を伝える授業が多く、伝えることを自分の存在価値のように思いがちですが、これからの授業をデザインするにはその指導観を変える必要があります。
　これまでの教室で見られた教師が子供を教えるような授業だけでは、これからの社会を生き抜くための資質・能力を育成することができません。自ら見通し（学習計画）を立て、他者と協働しながら調べ、考え、自分なりの答えを導き出すような主体的な学びが求められています。
　そのためには、学びのプロセスをどのように考え進めたら良いのか、学びたいという子供の意欲をどのように喚起すればよいのか、教材をどのように準備すればよいのか、ICTをどのように活用するのかなどを十分に検討し、児童生徒の学びに寄り沿い支援する指導観が求められます。
　児童生徒が自ら学び方を選択し、自立した学習者になることを目指した授業となるよう教師が指導観を変え、それに基づいた授業デザインを実現することが重要となるのではないでしょうか。
　これからの授業の在り方をみなさんで意見を出し合い、考えていきませんか。

【日時】2025年1月30日（木）18:00−20:00

【開催方法】対面とオンラインのハイフレックス方式
対面会場：山梨大学甲府キャンパス　J号館A会議室

【講師】**三井 一希**（山梨大学教育学部附属教育実践総合センター 准教授）

【実践発表】
小澤 祐太郎（北杜市立明野小学校 教諭）
荻原 佐知（甲州市立塩山中学校 教諭）

【コーディネータ】
稲垣 俊介（山梨大学教育学部附属教育実践総合センター 准教授）

【入場料】無料
【対象者】教員　学部学生　大学院生　大学等の研究者
県内外の教育関係者　一般市民の皆さん
【主　催】山梨大学教育学部
【共　催】山梨県教育委員会（予定）
【後　援】甲府市教育委員会（予定）

【お問い合わせ先】
山梨大学教育学部附属教育実践総合センター（事務室）
TEL：055-220-8325　FAX：055-220-8790
E-mail：edjissen-as@yamanashi.ac.jp

参加希望の方は、上のQRコードのリンク先より1月22日（水）までにお申し込みください。 前日までにZoomミーティング参加のためのURL等をお送りいたします。